

日本共産党議員団の一般質問は、**12月3日（水）午後**の予定です。

12月議会の一般質問は12月3日（水）4日（木）5日（金）の3日間で 人の議員が行います。日本共産党議員団の質問は下記の内容です。ぜひ傍聴に来てください。

栗山香代子議員 5番目

12月3日（水）午後2時頃



教育行政について

ア 子どもの読書推進について

（ア）子ども読書活動の現状と課題は。
（イ）小中学校における司書教諭配置の現状と課題は。

福祉行政について

ア 介護保険事業について

（ア）現状と課題は。

（イ）制度改正について認識と対応は。

釘丸久子議員

6番目

12月3日（水）午後3時頃



市政一般について

ア 地域経済の活性化について

（ア）小規模企業振興基本法の具体化をどのようにするか。
（イ）中小企業、小規模企業の経営調査を行うべきと思うかどうか。

（ウ）中小企業を振興させる条例についての認識は。

イ 地域循環型経済の構築について

（ア）全国的に展開している住宅リフォーム助成制度の効果をどう認識しているか。
（イ）商店リニューアル助成制度を導入すべきと思うかどうか。

教育行政について

ア 教育委員会改革について

（ア）教育委員会の独立性・自主性を守るための対応は。
（イ）教育委員会が住民の悩みや要求を吸い上げるための活動をどのように進めるのか。また、その対応は。

話題あれこれ

農業まつりで

国会論戦のバトルが

11月22日（土）23日（日）晴天の下、第45回厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭が厚木中央公園で開かれまし

た。開会式は22日9時から、国・県・市の議員も出席して行われました。

厚木市農業協同組合長が「アメリカはこの40年間で、格差社会となった。今、日本も新自由主義によって格差社会になりつつある。政府は農協改革を言っているが、実際は農協の解体だ。政府は日本の農業をつぶそうとしている。農協も改善

していくべき所は改善していくが、日本の食を守っていかなくてはならない」とあいさつ。



来賓あいさつでは、自民党の前衆議院議員が「自分は農家に生まれ育った。農協改革の見直しは政権の中にいるものしかできない」と語り、続けて民主党の前衆議院議員が「民主党政権時代につくったものを自民党政権でなくしてしまった。与野党の調整がついて「農業者戸別所得補償法案」を議員提案として出した。本来なら昨日成立していたはずだが、解散によって廃案になってしまった」と発言。

さらに副実行委員長の閉会あいさつでは、与野党への批判を込めつつ、「今、二人の言葉をしっかりと聞いた」と念押し。緊張していた会場に、一瞬笑いが。さて、総選挙後の国会では、各議員がどんな態度をとるのでしょうか。

先日解散した第187回臨時国会での内閣提出法律案は31件ありますが、衆議院議員提出法律案は21件、参議院議員提出法律案7件でした。解散もあって成立したのは閣案で7割。

農産物品評会は良いものを予約しようと時間前から長蛇の列。新鮮な卵を2パック買った栗山議員は、1パックは味付け卵にしました。

12月議会に出された主な請願・陳情

請願・陳情名	提出者・団体
福祉労働者の処遇改善・人材確保に関する意見書を国に提出することを求める陳情	全国福祉保育労働組合神奈川県本部
安全・安心の医療・介護の実現と医療従事者の夜勤改善、大幅増員を求める意見書を国に提出することを求める請願	神奈川県医療労働組合連合会 （執行委員長・土谷正明、執行委員・植木真理子） 紹介議員（栗山香代子・奈良握）
介護従事者の処遇改善を求める意見書を国に提出することを求める請願	同上
消費税10%への増税を中止・断念することを求める意見書を国に提出することを求める陳情	消費税廃止厚木地区連絡会 （同趣旨の陳情が次の団体から出ています）厚木民主商工会 新日本婦人の会厚木支部・厚木地区労働組合協議会